令和４年度　福島県立湖南高等学校　学校経営・運営ビジョン

KONAN

コミュニティ・スクールとしての役割を確立

校長　酒井　祐治

◎湖南の魅力化を全国へ発信する使命を果たします。

〇湖南ならではの特色を生かした学校
・学校運営協議会を通し、地域とともに心豊かな生徒を育成し、新たなキャリア教育の推進に取り組む。

〇これからの社会を生きる生徒の自ら考える力を伸ばす学校
・湖南の課題を生徒自らが気付き、その解決のために高校生だからできる地域課題探究型学習に取り組む。

〇湖南に貢献できる人材の育成･還流に寄与する学校
・地域にある各種機関との連携を強化し、積極的に行動できる人材の育成をはかる。

努　力　目　標

生徒一人ひとりを真に大切にし、人間性の育成や能力の伸長と、地域から信頼され愛される学校づくりを目指します。

育てたい生徒像

〇過去の自分にとらわれず、新たな自分を発見し成長させる力を持つ生徒（自己肯定感を育む）
〇夢の実現に向け、何をすべきか自ら考え、判断し、決してあきらめることなく行動できる生徒（主体性を育む）
〇人間としての優しさや思いやりを持ち、常に他人に気配りができる生徒（社会性を育む）
〇湖南に関心を持ち、積極的に関わり行動することができる生徒（郷土愛を育む）

重点１　基礎学力の定着と向上

●基礎学力の定着と向上を目指します。

①習熟度別等の少人数授業で、生徒が「わかる」そして、「できる」と感じる授業を実践します。
②フォローアップ学習会を通して、学び直しの機会をつくります。
③「朝学」においてリーディングスキルの向上と定着を図ります。
④授業公開（年３回）や互見授業を実施し、授業改善に努め授業力向上を図ります。
⑤１人１台のタブレットを使用し、ＩＣＴ教育の充実を図ります。
⑥授業規律を確立し、落ち着いた学習環境を整えます。
⑦家庭学習の時間を調査し、家庭学習に対する意識の高揚を図ります。
⑧生徒が積極的に読書するために、図書館環境の充実に努めます。

☆目標値：「わかる」そして「できる」を実感する生徒を１００％にする。

重点２　進路希望の実現

●早期から進路意識を醸成し、全校支援体制で100%の進路実現を目指します。

①ＬＨＲ、総合的な探究の時間を充実させ、連動した各種講話の実施により進路意識の高揚を図ります。
②早期に進路目標に応じた個別指導や課外を実施し、進路実現を図ります。
③就職者指導週間を設け、全職員・地域の方々で指導に当たります。
④プレインターンシップ、インターンシップを通して、進路実現への意欲の向上と意識の改革を図ります。
⑤ハローワークや進路アドバイザーとの連携を強化し、就職率100%を目指します。
⑥資格取得や各種検定試験（上級）を奨励し、合格に向けた指導を充実させます。
⑦進学希望者には模擬試験を活用し、個別指導を通し必要な学力を育みます。

☆目標値：４年制大学２名以上、進路１３年連続１００％を達成する。

重点３　人間性･社会性の育成

●基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を目指します。

①教育活動全般で、全職員で指導に当たり、「あいさつ・身だしなみ運動」を推進します。
ⅰ いつでも・どこでも・誰にでも明るく元気なあいさつ
ⅱ いつでも面接試験を受けられる端正な身だしなみ

●豊かでたくましい人間性を育成します。

①湖岸清掃や除雪ボランティア等のボランティア活動を積極的に推進し、優しく思いやりのある生徒育成を行います。
②面談や職員協議会等を通して生徒理解に努め、共通理解のもと指導に当たります。
③各種講話や「保健だより」等により、心身の健康や安全教育の充実を図ります。
④部活動の活性化を図り、体力の向上を目指します。
⑤各行事において美化活動を推進します。

☆目標値：部活動において上位大会進出。地域行事へ積極的に参加する。

重点４　開かれた学校づくり

●保護者・地域との連携を大切にします。

①「湖南高校だより」の隔月発行・湖南地区全戸配布と常にホームページを更新し、保護者や地域の方々に最新の情報を発信します。
②保護者との面談の充実を図ります。
③環境整備の活動を推進します。
④学校評価の結果をもとに、学校運営の改善を図るとともに 学校評価に関する情報をホームページに公表します。
⑤地域協働推進校として、地域と協力し、学んだことを地域に還流し地域活性化に貢献します。
⑥湖南の魅力を全国に発信することにより、湖南高校生としてのやりがいを見いだします。
⑦地域との交流を活発にするため、生徒・教職員が一丸となって行動します。
※教職員の不祥事の絶無を目指し、地域に信頼される学校づくりに取り組みます。

☆目標値：学校運営協議会との連携を図り、学校が一丸となり湖南に貢献する。